

宮丘小だより

札幌市立手稲宮丘小学校

札幌市西区宮の沢3条2丁目1-1 tel:661-7393

※手稲宮丘小HP <https://www.teinemiyanooka-e.sapporo-c.ed.jp/> 令和8年10月23日

「全国学力・学習状況調査」結果概要について

全国の6年生を対象として、4月に実施しました標準調査の結果をまとめました。

以下の通りにご報告するとともに、今後の教育課程の編成や指導内容及び方法の見直しに向けての資料といたします。

◆教科に関する調査の結果◆

本校の概要(領域)	今回の調査おける課題	改善の方向
【国語】(出題数 13問)		
「話すこと・聞くこと」 →全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている	 ○相手に伝わるように、資料を活用し、理由や事例を挙げながら話の中心が明確になるよう話の構成を考え、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること ○引用して、自分の考えが伝わるように工夫したり、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成を考えること ○比喻や反復などの表現に気付いたり、話や文章の種類とその特徴について理解したりすること ○学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと ○情報と情報の関連付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと	 ○実際の話合いの場面を具体的に想定し、目的や意図に応じて話す内容や質問を分類・関係付けながら、話合いの進め方を考える学習活動の充実 ○書く目的や意図を明確にし、条件に合わせて詳しく書いたり簡単に書いたりするとともに、図表を用いるなど、必要な場合を判断しながら書き表し方を工夫する学習活動の充実 ○読む目的を明確にし、筆者の考えや文章の中で挙げられている事例、読み手自身の経験など、複数の情報を取捨選択・整理・再構成しながら考える学習活動の充実 ○同音や同訓の漢字に注意し、言葉の意味を考えて文の中で正しく使う学習活動の充実 ○複雑な事柄を分解して捉えたり、多様な内容を要素ごとに分類したりする際に、短い語句で端的に表し、図で表しながら考える学習活動の充実
「書くこと」 →全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている		
「読むこと」 →全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている		
「言葉の特徴や使い方に関する事項」 →全国平均と比べ、下回っている		
「情報の扱い方に関する事項」 →全国平均と比べ、下回っている		
【算数】(出題数 16問)		
「数と計算」 →全国平均と比べ、下回っている	 ○数を四捨五入して、概数で表すこと ○小数が十進位取記数法で表されていることを理解し、条件に合う小数を作ったり、計算したりすること ○単位分数の個数に着目し、数直線上の1を表す目盛りを捉えたり、異分母の分数の大小を判断し、言葉を用いて説明すること ○図形を構成する要素に着目して示された条件を基に、調べたい数量の求め方を数や言葉を求めて記述すること ○基準量、比較量、割合の関係を理解し、それらを正しく図に表したり、式を使って求めること ○示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う数値を求めること ○表やグラフから条件に合う数を読み取ったり、おおよその割合を読み取ること	 ○小数の加法及び減法の計算について、0.01のいくつ分と捉えるなどして、整数と同じ原理・手順で計算できることを理解できるようにする学習活動の充実 ○図形を構成する要素に着目し、立方体の体積が縦、横、高さの長さを使って計算できることを理解できるようにする学習活動の充実 ○示された情報を基に、全体と部分の関係に着目して、条件に合う数量を求めることができるようにする学習活動の充実 ○問題場面から、基準量、比較量、割合の関係を捉えることができるようにする学習活動の充実。その際、何が基準量で何が比較量にあたるのかを的確に把握し、計算に結び付ける様にする ○資料を整理する際に、落ちや重なりがないか調べたり、集計に当たって誤りがないか確かめる学習活動の充実。その際、各表の数値の妥当性を確認する活動を取り入れる
「図形」 →全国平均と比べ、下回っている		
「測定」 →全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている		
「変化と関係」 →全国平均と比べ、下回っている		
「データの活用」 →全国平均と比べ、下回っている		

◆児童質問紙調査の結果◆

学習や生活の様子について、子ども自身が73問の質問に答えた結果の中から、いくつかの項目について、全国の結果と比べながら以下の通りお知らせします。(左が本校、右が全国)

学校での悩みについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか

【本校の概要】

週に1～2回相談する児童も全国平均に比べ高いが、ほとんど、全く相談しないという児童も高い

【本校の成果・課題】

学校と家庭との連携の大切さ、子どもの声を家庭でも学校でも聞くことの大切さを様々な場面で伝えてきたが、伝えきれていない部分もあった。

【改善・継続すべき点】

家庭での会話の大切さを訴え続けていくとともに、その会話からの気付きを児童の実態を踏まえたよりよい指導に生かしていくためにも、学校と共有することをお願いしていく。

自分には、よいところがあると思いますか

【本校の概要】

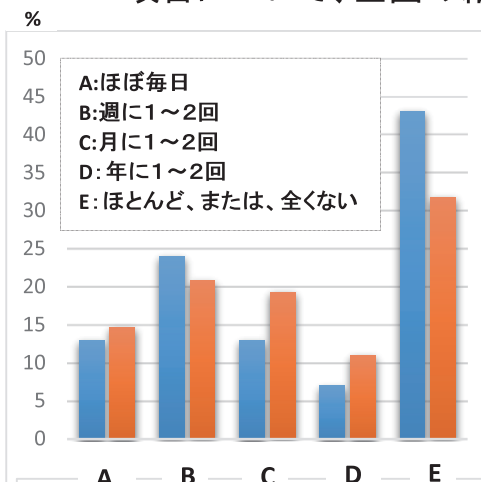
ABを合わせると全国平均より高く、Aの割合が高い。

【本校の成果と課題】

それぞれの児童が自分のよさを自覚しながら、学習や学校生活をしている。

【改善すべき点】

それぞれの取組への過程やできたことの結果で認めることを大切に、達成感をたくさんもてるようにすることで、さらに自信を付け自分のよいところを自覚できるように指導をしてい



いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

【本校の概要】

全国に対してABの値が低く、CDの値が高い

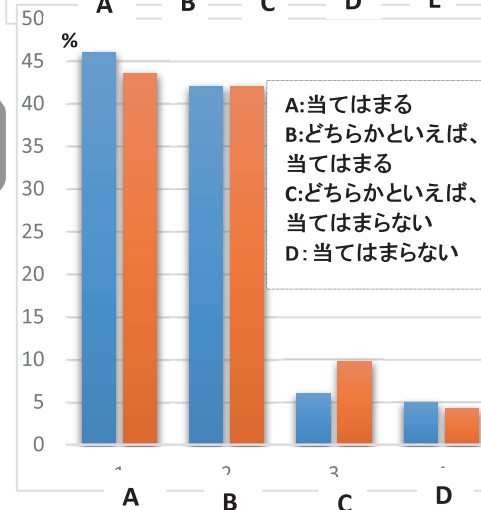
【本校の課題】

普段から、意識して友達を大切にすること、優しい気持ちでふれあうことを大切にしてきたが、浸透しきれていない部分があった。

【改善すべき点】

皆それぞれに個性があり、その個性や気持ちの持ち方・感じ方は一人一人違うことを知り、認め合って生活していくことが大切であることを指導し続けるとともに、いじめはどんな理由があってもいけないことであるとの理解を促す。

自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか



【本校の概要】

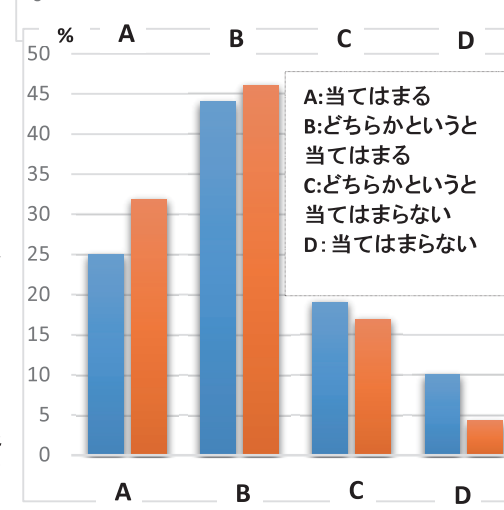
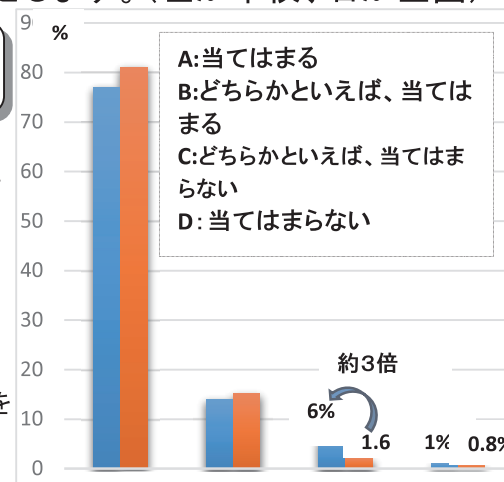
全国に対してABの割合が低く、CDの割合が高い

【本校の課題】

与えられた課題について、話を聞いて取り組むことはできるが、自分たちで話し合いながら課題を解決していくことに苦手意識を感じている。

【改善すべき点】

友達と意見を交わしながら、正しい考えやより望ましい方向性を見いだすことの良さやすばらしさを実感できる授業や取組を増やす。



なお、上の「自分には、よいところがあると思いますか」のように、本校の肯定的な回答の割合が全国平均を上回っている質問項目には、主に以下のものがありました。来年度も継続していけるよう、指導をより一層充実させていきます。

- 朝食を毎日食べていますか ○毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか ○毎日、同じくらいの時刻に起きていますか ○困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる人にいつでも相談できますか
- 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか ○昼休みや放課後に、本を読んだり借りたりするために、学校図書館・学校図書室にどれくらい行きますか
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいとおもいますか ○5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか
- あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成することができますか ○あなたは自分がインターネットを使って情報を収集することができますか
- あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理することができますか
- あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校での活動でプレゼンテーションを作成することができますか
- 英語の勉強は得意ですか ○英語の勉強は好きですか ○これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか

また、上の「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」のように本校の課題となる回答が多いものが下記の質問項目です。今後、ご家庭とも連携しながら指導をより充実させていきたいと考えています。

- 学校の勉強のことについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか ○人が困っているときは、進んで助けますか
- 土曜日や日曜日などの学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか ○学校の授業時間以外に普段、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか